

評価結果（素案）・提言（素案）に対する
法人意見及び評価委員会の対応（案）

平成21年8月

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

<p>項 目</p>	<p>項目別評価 1 教育研究等の質の向上 (1) 教育 (2ページ、1項目め) 「ケアマインド教育」</p>
<p>修正箇所</p>	<p>○ 医療従事者の基本的要素であるケアマインド教育については、理論と実践の両方から強化された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「医療入門：ケアマインド教育」を1年通年で実施した。 ・ 老人福祉施設での実習に加え、保育所や障害者施設で実習を行った。
<p>修正内容</p>	<p>○ 医療従事者の基本的要素であるケアマインド教育については、理論と実践の両方から強化された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「医療入門：ケアマインド教育」を1年通年で実施した。 ・ 老人福祉施設での実習に加え、保育所や障害者福祉施設で実習を行った。
<p>修正理由</p>	<p>語句の訂正。</p>

<p>評価委員会の対応(案)</p>	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおりとする。</p> <p>○説明</p>
--------------------	--

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

項 目	項目別評価 1 教育研究等の質の向上 (1) 教育 (2ページ、2項目め) 「 <u>国家試験合格率</u> 」
修正箇所	○ 医師の国家試験合格率が、95.3%と、目標の95%を上回り、全国で第15位という成績を収め、看護師については98.8%、 <u>助産師</u> については100%の合格率を達成した。
修正内容	○ 医師の国家試験合格率が、95.3%と、目標の95%を上回り、全国で第15位という成績を収め、看護師については98.8%、 <u>助産師及び保健師</u> については100%の合格率を達成した。
修正理由	保健師分が脱落しているため。

評価委員会の対応(案)	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおりとする。</p> <p>○説明</p>
--------------------	--

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

項 目	項目別評価 1 教育研究等の質の向上 (1) 教育 (2ページ、12項目め) 「新入生オリエンテーション」
修正箇所	<u>○ 医学部において、1泊2日の新入生合宿研修を行い、新入生オリエンテーションの内容を充実させた。</u>
修正内容	削除。
修正理由	平成20年度にはじめて行った事業ではないため。

評価委員会の対応(案)	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおり削除とする。</p> <p>○説明</p>
-------------	--

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

項 目	項目別評価 1 教育研究等の質の向上 （1）教育（2ページ、13項目め） 「就学寄附金制度」
修正箇所	<u>○ 学生の就学のための経済的支援を行うため、独自の就学奨学金制度を設けた。</u>
修正内容	削除。
修正理由	平成20年度にはじめて行った事業ではないため。

評価委員会の対応(案)	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおり削除とする。</p> <p>○説明</p>
-------------	--

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

項 目	項目別評価 1 教育研究等の質の向上（3）附属病院（4ページ、5項目め） 「職員削減他」
修正箇所	○ 外来クラークの導入、患者輸送時運転業務、紀北分院における清掃業務、調理業務の部分委託拡大により職員の削減を図った。 <u>病床管理センター</u> による病床稼働率の向上と在院日数の短縮に努めた。また、未収金対策専門職員の配置などあらゆる面で増収・支出削減に努めた。
修正内容	○ 外来クラークの導入、患者輸送時運転業務、紀北分院における清掃業務、調理業務の部分委託拡大により職員の削減を図った。 <u>病床管理センター等の運営</u> による病床稼働率の向上と在院日数の短縮に努めた。また、未収金対策専門職員の配置などあらゆる面で増収・支出削減に努めた。
修正理由	文面の整理（法人からの報告書と同じ文面に修正） ※在院日数の短縮は、病床管理センターだけでなく、病・病診連携の推進の他、本院における医師、看護師、コメディカル等あらゆる部署や職員の成果によるもの。

評価委員会の対応(案)	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおりとする。</p> <p>○説明</p>
-------------	--

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

項 目	項目別評価 1 教育研究等の質の向上（5）産官学の連携（5ページ、1項目め） 「単位交換」
修正箇所	○ 地元地方銀行である株式会社紀陽銀行との間で、連携協定を締結し、「異業種交流会」を開催するなど、企業とのマッチングを促進するとともに、 <u>和歌山大学</u> との間で、単位交換するなど、地域との連携に寄与した。
修正内容	○ 地元地方銀行である株式会社紀陽銀行との間で、連携協定を締結し、「異業種交流会」を開催するなど、企業とのマッチングを促進するとともに、 <u>高等教育機関コンソーシアム和歌山参加機関</u> との間で、単位交換するなど、地域との連携に寄与した。
修正理由	単位互換制度は、和歌山大学とのみ行っている訳ではなく、高等教育機関コンソーシアム和歌山参加機関の間で行っているため。

評価委員会の対応(案)	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおりとする。</p> <p>○説明</p>
-------------	--

平成20事業年度の業務実績に関する評価結果（案）に対する意見書

公立大学法人和歌山県立医科大学

項 目	項目別評価 2 業務運営の改善及び効率化（2）教育研究組織の見直し （6ページ、1項目め） 「教育研究審議会」
修正箇所	○ 大学、特に、学部教育と学部運営の機動的戦略的な運営を行うため、 <u>教育研究審議会が、教授会への事前説明の必要案件について、教授会</u> の場で大学全体としての意思疎通を図ったことは、大切なことであると評価する。
修正内容	○ 大学、特に、学部教育と学部運営の戦略的な運営を行うため、 <u>教育研究審議会の審議事項のうち、学部教育・学部運営にとって重要な案件について、教授会</u> の場で大学全体としての意思疎通を図ったことは、大切なことであると評価する。
修正理由	教育研究審議会と学部の教授会については、それぞれの役割を果たすことによって、機動的な運営を可能とされていますが、教育研究審議会の審議事項のうち、特に学部教育及び学部運営に関わる重要なものについては、事前に学部の教授会で審議することによって、大学全体の意思疎通を図ったものです。

評価委員会の対応(案)	<p>○修正文案</p> <p>法人の修正案どおりとする。</p> <p>○説明</p>
-------------	--